

TAの方へ: この用紙への記入はそのまま学生が見ます。

( 分 秒)	実施時間 (7:00 が標準)
--------	-----------------

以下, また, 各行 1 個ずつの欄に大きく○をつけます. あてはまる (よい/悪い評価の) 文に○をつけたり, あてはまらない (そこを改善したらよい) 文に×をつけたり, 欄内の余白にコメントを書いたりします.

	1	2	3	4
問題の説明	説明がない, または 正しくない説明である	元の問題文ほぼそのまま提示している	スライド向けに条件を分解して問題を簡潔に記述している	図や説明や例を追加して問題をわかりやすく記述している
問題の数学的記述	問題の数学的記述がない	変数名や式が導入されている	変数名や式が導入され, 多少の誤りがあるが, 計算科学の用語を使って説明しようとしている	ランダムウォーク, マルコフ連鎖, 境界条件, 確率密度関数などの言葉を正しく使って説明されている
分析方針と説明と分析	正しくない方法, この問題には使えない方法を選んでいる	適用可能な方法を選んでいる	適用可能な方法を選んでおり, 方法を選んだ理由 (最適である理由でなくてよい) が説明されている	複数の方法があるときは, を検討した上で, もっとも正確, 効率の良い方法を選んでいる
結果の説明	正しくない結果を導いているまたは 別の問題の答を求めている	正しいと思われる結果を導いているが, 条件の説明や情報が不十分である	正しいと思われる結果を導いており, 十分な情報を与え正確に説明している	正しいと思われる結論を導いており, それを例で説明したり意味を説明したりしている
スライド	記述の量が少なすぎる, または取捨選択せず記述の量が多すぎる	意味のわからない記述が多い, 単位がぬげが多い, グラフで各軸の量の名前や単位のぬげが多い, 用語が不統一, 文字サイズが不適切な部分が多い	一部に意味のわからない記述, 単位のぬげ, 説明の不足, 用語が不統一, 読み取れない拡大率の部分があるものの主張の大部分が読み取れる	読みやすさに留意して一貫したデザインで記述されている

学籍番号順で 1 番目のメンバー ( )

口頭説明	スライドまたは原稿の読み上げである	単なるスライドの読み上げではないが, 言い間違い, 言い直し, 主語述語の不对応が多い	スライド上の表示ととしゃべりの役割の違いを意識して, なめらかに話している	緩急や強弱を工夫して聴衆の理解しやすさに配慮して話している
質疑応答	返答がない, または質問に答えようとしていない または別の質問に答える	正誤は問わず, 質問に対する答が返される	質問に対する大部分正しい答が返される	質問に対する正しい答が返され, 質問者や聴衆が分かりやすいように配慮された追加の説明が行われる

学籍番号順で 2 番目のメンバー ( )

口頭説明	スライドまたは原稿の読み上げである	単なるスライドの読み上げではないが, 言い間違い, 言い直し, 主語述語の不对応が多い	スライド上の表示ととしゃべりの役割の違いを意識して, なめらかに話している	緩急や強弱を工夫して聴衆の理解しやすさに配慮して話している
質疑応答	返答がない, または質問に答えようとしていない または別の質問に答える	正誤は問わず, 質問に対する答が返される	質問に対する大部分正しい答が返される	質問に対する正しい答が返され, 質問者や聴衆が分かりやすいように配慮された追加の説明が行われる

自由記述